

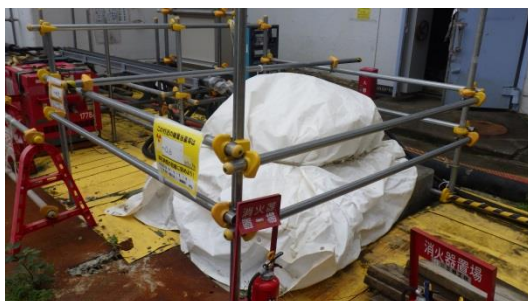
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
平成30年 9月11日 (火)
- 2 確認箇所
3、4号機タービン建屋周辺 (サブドレンピットNo.30, 37, 57)
- 3 確認項目
復旧予定の既設サブドレンピットの設置状況等

4 確認結果の概要

これまで増強サブドレンピット等の雨水浸入対策の状況等を確認したが、今回、雰囲気線量低減及び支障物撤去により復旧予定の既設サブドレンピット (以下、「復旧ピット」という。) No.30、37、57 の状況を確認した。

- ・復旧ピットNo.30 は、3号機タービン建屋東側 (写真1)、復旧ピットNo.37 は、3号機廃棄物処理建屋西側 (写真2)、復旧ピットNo.57 は、4号機タービン建屋東側 (写真3) に設置されていた。
- ・いずれもピットまわりはコンクリートが打設され、白色のシートで養生されていた。
- ・東京電力によると、今後、雨水浸入対策としてピット上部を金属製の箱で覆うとのことであった。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。